

ひろしま・ブルガリア協会 2009年度 活動方針

専務理事 高丸 晃

2009年度は、

日本とブルガリアの外交開始90周年、国交再開50周年の「佳節年」

I. 国内活動

1. 平和

- ①ブルガリア人の平和記念資料館の案内（継続）
- ②ブルガリア・カザンラック市で平和モニュメント（平和ピラミッド）の建設検討
（継続）
- ③広島市南区・猿候橋での「平和のシンボル」(鷲の橋) の再建・支援(新規)

2. 文化

- ①ブルガリア理解講座の開講（継続）
- ②ブルガリア料理教室の開催（継続）
- ③ブルガリア・ピアニスト演奏会の検討（新規）

3. 教育

- ①留学生・研究員の受入校・機関の調査（継続）
- ②ブルガリアへの留学生・研究員の発掘（継続）
- ③学術訪問団の派遣の推進（継続）
- ④被曝医療機関への医科学者の招聘（新規）
- ⑤広島大学医学部への留学院生の支援（新規）

4. 福祉

- ①チャリティー・バザールの展開（継続）
- ②チャリティー「ブルガリア料理教室」&「ブルガリアの料理とワインを楽しむ会」
の開催（継続）
- ③募金活動の実施（継続）

5. 経済

- ①ローズオイル、ワインなどの輸入企業との連携（継続）
- ②IT産業の交流の推進（継続）
- ③経済訪問団の派遣を検討・準備（継続）

6. 交流

- ①在日ブルガリア人との交流（継続、在広島=5家族）
- ②他団体との交流（継続=日独協会、チェコ友好協会、その他のEU各国）

7. 法人会員、会員の増員の推進（継続）

8. 各種・親睦会の開催（継続）

9. 支援資金確保のための財団などの調査、依頼の推進（継続）

10. 第3回・「ブルガリア経済セミナー」の開催（継続）

駐日ブルガリア共和国大使館・商務・経済参事官を招く

11. 広報

- ①ホームページの充実（継続）
- ②協会ニュースの発行（継続）

12. その他、必要に応じて活動していく

II. 国外活動

1. 平和

- ①第4弾・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」の開催（継続）
5月29日（金）ソフィア市でオープン（決定）
- ②第5弾・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」の開催（継続）
ヴァルナ市での開催を推進
- ②第3弾・平和市長会議への加盟推進（ヴァルナ市）（継続）
- ③カザンラックでの平和モニュメント（平和ピラミッド）の建設・検討（継続）

2. 文化

- ①世界遺産の保存状況の調査（継続）
- ②ヴェリコ・タルノヴォ市にある日本ブルガリア友好協会での勉強（継続）
- ③ヴェリコ・タルノヴォ市にある日本ブルガリア協会での「絵画等贈呈交流」（新規）
- ④ソフィア第18総合学校などへの広島紹介絵画・書・版画等の贈呈（新規）

3. 教育

- ①日本語教師の派遣事業の推進（継続）
 - A. ヴェリコ・タルノヴォ大学への広島大学、その他からの派遣推進（継続）
 - B. ブルガリアの大学・総合学校などへの日本語教師の派遣が可能か探る（継続）
- ②ヴェリコ・タルノヴォ大学、ソフィア大学との交流（継続&新規）
- ③ソフィア第18総合学校と交流（継続）
- ④学術交流団の派遣の検討・準備（継続、ソフィア医科大学、科学アカデミーなど）

4. 福祉

- ①乳幼児養護施設・「聖イヴァン・リルスキ」への菓（代）の支援（継続）
- ②国立感染症病院の支援を探る（継続）

5. 経済

- ①ローズオイルの輸入で調査（継続）
- ②ワインの輸入で調査（継続）
- ③経済交流団の派遣の検討・準備（継続）

6. 交流

- ①ブルガリア訪問の派遣
- ②ソフィア、カザンラック、ヴェリコ・タルノヴォ、ルセなどの市民と交流（継続）
- ③ヴェリコ・タルノヴォ市やヴァルナ市にある日本ブルガリア友好協会での交流
(継続&新規)

7. その他

必要に応じて活動していく